

第42回日本分子生物学会年会 特別シンポジウム

主催:ナショナルバイオリソースプロジェクト(NBRP)広報室

共催:国立研究開発法人 日本医療研究開発機構(AMED)

後援:第42回日本分子生物学会年会

「NBRPが支える生命科学研究最前線」:第4期中間年度成果報告会

日 時:12月5日(木)15:45~19:00(開場:15:00)

会 場:マリンメッセ福岡 3F サブアリーナ

ナショナルバイオリソースプロジェクト(NBRP)は、わが国が戦略的に整備することが重要なバイオリソースについて、体系的に収集、保存、提供等を行うための体制を整備することを目的に2002年度にスタートしました。これまでの過去17年間におよぶ活動により、動植物・微生物等のバイオリソースとそれらに関する情報提供の事業拠点が整備され、世界的にも類を見ない多様かつ体系的なバイオリソース整備プロジェクトとして着実に成長してまいりました。

今回、バイオリソースのさらなる利活用の促進に向け、第42回日本分子生物学会年会組織委員会のご協力のもと、公開シンポジウムを開催する運びとなりました。このシンポジウムでは、いくつかのバイオリソースについて、本事業の紹介とNBRPリソースを用いて顕著な成果を挙げられたユーザーの研究成果を紹介していただき、多くの方々にバイオリソースの重要性についてご理解を深めていただく契機になればと考えております。また、本プロジェクトをより良いものにしていくためにも、多くの皆様方からNBRPに対する幅広い見地からのご意見・ご助言を賜われればと願っております。

15:45-15:55

開会

主催者挨拶 小原 雄治(NBRPプログラムスーパーバイザー 情報・システム研究機構)

来賓挨拶 小野寺 多映子(文部科学省 研究振興局ライフサイエンス課生命科学専門官)

第1部(15:55-17:25) 座長:林 哲也(NBRPプログラムオフィサー 九州大学)

15:55-16:25

○ニホンザル

「実験動物としてのニホンザル」 中村 克樹 京都大学

「ニホンザルを用いた社会脳研究」 磯田 昌岐 自然科学研究機構生理学研究所

16:25-16:55

○ネッタイツメガエル

「ネッタイツメガエル近交系4系統のゲノム解読と系統間の遺伝的変異」 井川 武 広島大学

「ネッタイツメガエルが教えてくれる3次元構造の再生原理」 越智 陽城 山形大学

16:55-17:25

○酵母

「世界の酵母研究に貢献するナショナルバイオリソースプロジェクト酵母」 杉山 峰嵩 大阪大学

「出芽酵母および分裂酵母の生細胞内におけるATP動態高精度観測系の確立」 高橋 正勝 群馬大学

17:25-17:35

休 憩

第2部(17:35-18:55) 座長:田畑 哲之(NBRPプログラムオフィサー かずさDNA研究所)

17:35-18:05

○アサガオ

「アサガオリソースの整備と新しい活用法」 星野 敦 自然科学研究機構基礎生物研究所

「アサガオからの花の寿命を調節する遺伝子を発見」 渋谷 健市 農業・食品産業技術総合研究機構

18:05-18:35

○情報センター

「バイオリソース情報で研究を効率よく進める方法」 川本 祥子 国立遺伝学研究所

「情報と一体化した高付加価値リソース創出に向けて」 榎屋 啓志 理研BRC

18:35-18:55

○ABS対応

「海外から動物・植物・微生物を入手するときにはABS対応が必須です!」 鈴木 睦昭 国立遺伝学研究所

18:55-19:00

閉会の辞 小幡 裕一(NBRPプログラムオフィサー 理研BRC)